

特記仕様書

第1章 総則

第1条 本業務は、契約書、特記仕様書、図面により施工する。

第2条 本業務については以下のとおりとする。

- (1) 業務の名称 境漁港トラックスケール車番読み取りシステム設置業務
- (2) 業務内容 この特記仕様書に基づき、境漁港トラックスケールに車番読み取りシステムを設置する。
- (3) 納入期限 契約締結日から令和8年3月19日（木）まで
- (4) 納入場所 鳥取県宮境港水産物地方卸売市場トラックスケール
（境港市昭和町9-7）
- (5) その他 カメラの電源についてはトラックスケールの配電盤から配線すること。
検量室のPC等の電源についてはOAタップ等で電源コンセントを分配すること。
インターネット回線については計量室まで発注者が配線する。

第3条 この特記証書に記載してある内容で実際の施工において不都合が生じる場合及び特記仕様書に定めていない事項で、なお必要な事項がある場合は、発注者と受注者が協議してその都度定める。

第2章 機械設備

1 設備目的及び機能概要

トラックスケールでの車番確認を目視で行っており、誤認が懸念されることからトラックスケールに車番読み取りシステムを設置する。

トラックスケールに進入してきたトラックの車番をカメラで文字認識し、計量内容と紐付ける。鮮魚売渡伝票をスキャナーで読み取り、計量情報とあわせて用紙（A5 想定）1枚に印刷する。システムの保守管理は、発注者が用意するインターネット回線にて行う。

2 仕様

区分	仕様	数量
車番認識カメラ	設置方法 既設の支柱に取り付け 構造 ハウジング一体型 解像度 5MP 赤外線照射距離 25m 曇り対策 曇り止めヒーター	2
車番認識制御PC	OS Windows11 IoT相当 CPU インテルCore i5相当 メモリ 8GB以上 ストレージ 250GB以上 モニタ 17インチ型以上 ウイルス対策 ウイルス対策ソフト	1
計量システム制御PC	OS Windows11 IoT相当 CPU インテルCore i5相当 メモリ 8GB以上 ストレージ 250GB以上 光学ドライブ DVD-ROMドライブ以上 モニタ 17インチ型以上 テンキー 外付け ウイルス対策 ウイルス対策ソフト	2
レーザープリンター	用紙サイズ A4、A5、A6 給紙量 150枚以上 印刷 両面印刷 メモリ容量 32MB以上 対応OS Windows インターフェイス USB	2
スキャナー	解像度 200dpi以上 読み取り速度 20枚/分以上 給紙方法 自動給紙	2
ルーター	LTE 下り最大150Mbps / 上り最大50Mbps LANポート 1000BASE-T x 2ポート ルーター機能 NAT/NAPT、DHCP、パケットフィルタ ー、VPNパススルー、IPsec	1

3 システム概要

- トラックスケールに停車したトラックの車番を撮影するため、車番認識カメラを各レーンに1台ずつ(計2台)設置すること。電源は、トラックスケールの配電盤から供給すること。
- 撮影した車番を車番認識制御PCに取り込み、車番(地域名、分類番号、ひらがな、一連指定番号)を文字認識し、データに変換すること。
- 車番の文字認識は95%程度以上であること。
- データに変換した車番を計量システム制御PCに取り込み、トラックスケールの重量指示計から取り込んだ計量内容(重量)と紐付けすること。
- 計量内容は、重量指示計からRS232Cケーブルを通じてシリアル形式で取り込む。詳細については受注後に施設設置業者と打ち合わせすること。
- 計量システム制御PCにデータ変換した車番、車番を撮影した画像をモニタに表示し、検量員が確認した後に計量開始を操作できるようにすること。
- カメラで車番を認識できなかった場合は、検量員が目視確認した車番を手入力できるようにすること。
- トラックは、鮮魚を積載する前に風袋重量を計量し、鮮魚を積載後に再度重量を計量することから、風袋を登録し、鮮魚積載後の重量との差を算出し、モニタには風袋、鮮魚積載後の重量、差を表示すること。
- トラックは複数回鮮魚を出荷することがあるため、指定する時間(午前0時を想定)までは風袋を消去せず、指定時間に消去する設定とすること。
- トラックスケール2レーンのうちどちらのレーンで計量しても風袋、重量が紐付けできること。
- 鮮魚積載後の重量を計量するときにトラックの運転手が鮮魚売渡伝票を検量員に手渡す。その伝票をスキャナーで読み取り、計量情報とあわせて用紙(A5想定)1枚に印刷できるようにすること。3枚同時に印刷できるようにすること。
- 計量システム制御PCに鮮魚売渡伝票の荷受、仲買、船名を数字(テンキー)で入力できるようにすること。
- 計量情報等は一定期間保存し、その後は古い情報から自動で削除されるようにすること。
- システムの保守管理は、インターネット回線を通じて行うこと。
- インターネットに接続可能なPC(車番認識制御PC、計量システム制御PC)には、セキュリティ対策としてセキュリティ対策ソフトをインストールして納品すること。なお、サブスクリプション型の場合はライセンス期間を3年以上とすること。
- 機器の耐用年数等が過ぎた後の機器の処分は境港水産事務所が行い、その費用は境港水産事務所が負担する。
- 車番読み取りシステムによる検量作業の操作マニュアルを紙媒体及び電子データで納品すること。